Japonismes 2018

＜報道関係各位＞

2018 年 11 月 12 日

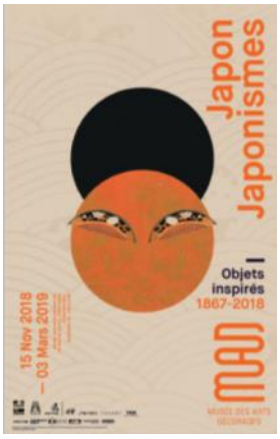
プレスリリース

【ジャポニスム 2018 展覧会事業】

2018 年 11 月 15 日（木）～ 2019 年 3 月 3 日（日）

ジャポニスム 2018 公式企画

日本の工芸・ファッション・デザインの歴史をめぐる「ジャポニスムの 150 年展」フランス・パリの装飾美術館にて開催のお知らせ



展覧会公式ポスター　© Graphisme BETC

山崎覚太郎«蒔絵屏風 猿», 1939 年（東京藝術大学所蔵）

TAKT PROJETCT«COMPOSITION»,2016-2018　（TAKT PROJECT 株式会社）

写真撮影 :林雅之

2018 年 7 月よりパリを中心にフランスで開催中の日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム 2018：響きあう魂」では、約 70 の公式企画のひとつ、「ジャポニスムの 150 年」(Japon-Japonismes. Objets inspirés, 1867-2018)展を 11 月 15 日（木）よりパリの装飾美術館にて開催いたします。本展は、同美術館の 10,000 点を超える日本美術コレクションから厳選された作品がまとまった形で展示される、初めての機会となります。フランス国内のコレクションに加え、日本からも、日本人キュレーターおよびアドバイザーが本展のコンセプトに沿って選定した近代の美術工芸作品や現代の名工、デザイナーらの作品が展示され、19 世紀後半から今日までの 150 年にわたる日仏両国の芸術の相互交流を浮き彫りにします。

このたび、本展に日本から出品する作家、団体のラインナップが決定しましたので、展覧会の見どころとともにお知らせいたします。ぜひ、貴媒体にてお取り上げくださいますよう、お願いいたします。

■展覧会のみどころ

1. 明治期の名工から若手の工芸職人・デザイナーまで、150 点超の厳選された作品が日本から出品。

本展覧会では、日仏の芸術交流を示すものとして、山崎覚太郎が欧米滞在後に制作した«猿蒔絵風爐前屏風»（東京藝術大学所蔵）や、樂吉左衛門がフランス Loubignac にて制作した茶碗・焼締花入などが展示されるとともに、明治から現代に至る日本の美術工芸の歴史、創造の歩みと現在を陶芸、染織、七宝、漆芸、金工、さらにはプロダクト、ファッション、グラフィック等のデザインを通じて俯瞰します。

2. 装飾美術館所蔵の日本美術コレクション

パリ装飾美術館は、その前身にあたる施設が 1864 年に創設されて以来、数多くの日本美術が収蔵・寄贈され、フランスでも最も重要な日本美術コレクションの一つを形成しています。本展覧会では、10,000 点を超える同美術館の日本美術品から厳選された作品 1,000 点以上が展示されます。

報道関係者からのお問い合わせ先：
（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局　株式会社サニーサイドアップ内
担当：浅野憲央（070-3190-3708）、川合遼星、松瀬恵子
住所：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5　JPR 千駄ヶ谷ビル
TEL：03-6894-3201　FAX：03-5413-3050　E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp

3. テーマ別に展示される日本美術は合計 1,400 点。会場空間構成は建築家 藤本壮介。
装飾美術館の 3 フロア、計 2,200 平方メートルを 5 つの展示テーマ「発見者」「自然」「時間」「動き」「革新」に分けて、建築家藤本壮介氏が展示構成を行います。

■日本からの出品作家・団体一覧

＜個人＞

赤塚 自得	(1872-1963) 漆工
安達 大悟	(1985-) 染織
飯塚 琅玕斎	(1890-1958) 竹工
家出 隆浩	(1962-) 金工
池 将也	(1983-) 竹工
石黒 宗麿	(1893-1968) 陶芸
池田 巌	(1940-) 竹工
十四代 今泉今右衛門	(1962-) 陶芸
上原 美智子	(1949-) 染織
大島 如雲	(1858-1940) 金工
板谷 波山	(1872-1963) 陶芸
香川 勝広	(1853-1917) 金工
勝城 蒼鳳	(1934-) 竹工
金重 陶陽	(1896-1967) 陶芸
河井 寛次郎	(1890-1966) 陶芸
川原 隆邦	(1981-) 和紙
岸本 景春	(1888-1975) 染織
北原 千鹿	(1887-1951) 金工
木﨑 和寿	(1976-) 竹工
楠部 彌弌	(1897-1984) 陶芸
栗木 達介	(1943-2013) 陶芸
黒田 辰秋	(1904-1982) 漆工
コシノジュンコ	(1939-) ﾌｧｯｼｮﾝﾃﾞｻﾞｲﾝ
小村 雪岱	(1887-1940) 挿絵
坂井 直樹	(1973-) 金工
沢 令花	(1896-1970) ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ
生野 祥雲斎	(1904-1974) 竹工
清水 裕詞 （七代 清水六兵衛）	(1922-2006) 陶芸
芹沢 銈介	(1895-1984) 染織
髙橋 賢悟	(1982-) 金工
高村 豊周	(1890-1972) 金工
田口 義明	(1958-) 漆工
舘鼻 則孝	(1985-) ﾌｧｯｼｮﾝﾃﾞｻﾞｲﾝ
田中 一光	(1930-2002) ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ
田辺 一竹斎 （二代 田辺竹雲斎）	(1910-2000) 竹工
土岐 謙次	(1969-) 漆工
富本 憲吉	(1886-1963) 陶芸
中村 卓夫	(1945-) 陶芸
中川 周士	(1968-) 木工
中里 唯馬	(1985-) ﾌｧｯｼｮﾝﾃﾞｻﾞｲﾝ
長野 烈	(1945-) 金工
長野 垤志	(1900-1977) 金工
並河 靖之	(1845-1927) 七宝
西中 千人	(1964-) ガラス工芸
長谷川 絢	(1986-) 竹工
畠山 耕治	(1956-) 金工
バーナード・リーチ	(1887-1979) 陶芸
浜田 庄司	(1894-1978) 陶芸
番浦 省吾	(1901-1982) 漆工
廣川 玉枝	(1976-) ﾌｧｯｼｮﾝﾃﾞｻﾞｲﾝ
広川 松五郎	(1889-1952) 染織
深澤 直人	(1956-) ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ
福原 信三	(1883-1948)
藤沼 昇	(1945-) 竹工
武関 翠篁	(1958-) 竹工
舩木 研児	(1927-2015) 陶芸
本間 彝華	(1894-1991) 漆工
十六世 松林豊斎	(1980-) 陶芸
初代 宮川香山	(1842-1916) 陶芸
三宅 一生	(1938-) 衣服ﾃﾞｻﾞｲﾝ
三輪 和彦	(1951-) 陶芸
十一代 三輪休雪（壽雪）	(1910-2012) 陶芸
室瀬 和美	(1950 -) 漆工
八木 隆裕	(1974-) 金属
山崎 覚太郎	(1899-1984) 漆工
柳 宗理	(1915-2011) ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ
矢部 季	(1893-1978) ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ
山下 義人	(1951-) 漆工
山名 文夫	(1897-1980) ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ
山本 武夫	(1910-2003) 挿絵
柚木 沙弥郎	(1922-) 染織
樂 吉左衛門	(1949-) 陶芸

報道関係者からのお問い合わせ先：
（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内
担当：浅野憲央（070-3190-3708）、川合遼星、松瀬恵子
住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル
TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp

＜団体＞

株式会社朝日窯	陶芸
株式会社開化堂	金工
株式会社金網つじ	金工
KDDI 株式会社	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ
株式会社公長斎小菅	竹工
GO ON×Panasonic Design	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ
出西窯	陶芸
ソニー株式会社	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ
TAKT PROJECT	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ
炭酸デザイン室	染織
中井窯	陶芸
中川木工芸比良工房	木工
飛騨産業株式会社	家具
株式会社細尾	染織
株式会社マルニ木工	家具
株式会社良品計画	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ

【広報用画像】

本展にかかる広報用写真をご用意しております。希望画像の作品名ならびに掲載予定媒体名、掲載予定時期を明記のうえ、下記担当者までご連絡ください。またリリースに掲載されていない作品写真もご提供可能ですので、お問い合わせください。

※ご使用時の注意点とお願い
・写真をご使用の際は画像クレジットを記載ください。
・トリミング、文字載せ、画像の二次使用はご遠慮ください。
・使用の際は確認のため、記事校正を PDF 形式でお送りください。

生野祥雲斎«竹華器 怒濤», 1956 年(東京国立近代美術館所蔵)

山崎覚太郎«蒔絵屏風 猿», 1939 年(東京藝術大学所蔵)

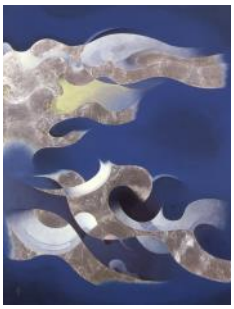
初代宮川香山«色絵菖蒲図花瓶», 1897-1912 年（東京国立近代美術館所蔵）写真撮影：Arrow Art Works

樂吉左衛門«焼締花入 France Loubignac に於いて造る», 2010 年(京都国立近代美術館所蔵)

室瀬和美«車海老蒔絵乾漆八稜箱», 1981 年（個人蔵）写真撮影：大堀一彦

北原千鹿«置物 兜», 1935 年（京都国立近代美術館所蔵）

報道関係者からのお問い合わせ先：
（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局　株式会社サニーサイドアップ内
担当：浅野憲央（070-3190-3708）、川合遼星、松瀬恵子
住所：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5　JPR 千駄ヶ谷ビル
TEL：03-6894-3201　FAX：03-5413-3050　E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp



番浦省吾«双象», 1972 年（東京国立近代美術館所蔵）

黒田辰秋«赤漆流稜文飾手筐», 1955-1960 年（株式会社鍵善良房所蔵）写真撮影：道忠之

柚木沙弥郎«型染巴文布», 1992 年（日本民藝館所蔵）

中川周士«Konoha»,2010 年（中川木工芸比良工房）

IKKO TANAKA ISSEY MIYAKE « Nihon Buyo», 2015 年（三宅一生デザイン文化財団所蔵）写真撮影：Francis Giacobetti

髙橋賢悟«flower funeral –deer-»,2018 年（靖山画廊所蔵）写真撮影：橋本憲一

ソニー株式会社«aibo», 2018 年
写真提供：ソニー株式会社

TAKT PROJECT «COMPOSITION», 2016 年
写真撮影：林雅之

土岐謙次«七宝紋胎割壺姿乾漆透器», 2012 年 （個人蔵）
写真撮影：土岐謙次

上原美智子«あけずば織 たてわくコーラルウェイ», 2010 年（個人蔵）
写真撮影：西村由布

コシノジュンコ«竹のビスチェ», 1998 年
(JUNKO KOSHINO 株式会社)
©1998JUNKOKOSHINO

株式会社マルニ木工 デザイン：深澤直人
«HIROSHIMA», 2008 年
(株式会社マルニ木工）写真撮影：川部咪応

中里唯馬«HARMONIZE», 2018 年
(株式会社 YUIMA NAKAZATO)
写真撮影：Shoji Fujii

報道関係者からのお問い合わせ先：
（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内
担当：浅野憲央（070-3190-3708）、川合遼星、松瀬恵子
住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル
TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp

François-Eugène Rousseau «花瓶 富士山», 1884 年頃（パリ装飾美術館所蔵）写真撮影：Jean Tholance

Charlotte Perriand«シェーズ・ロング», 1940 年（パリ装飾美術館所蔵）写真撮影：Jean Tholance

Genlis et Rudhard «花瓶», 1863 年頃（パリ装飾美術館所蔵）写真撮影：Jean Tholance

Charles Boutet de Monvel«ベルトバックル 鶴», 1900-1903 年（装飾美術館蔵）写真撮影：Jean Tholance

開催概要

・会期：2018 年 11 月 15 日（木）～ 2019 年 3 月 3 日（日）
・会場：装飾美術館（107-111 rue de Rivoli, パリ 1 区）
・主催：国際交流基金、装飾美術館
・特別協力：東京国立近代美術館
・協賛：H&M、株式会社資生堂、株式会社 TASAKI、YKK 株式会社
・協力：Heart and Crafts
・総合監修：オリヴィエ・ガベ（装飾美術館長）
・キュレーター：
　ベアトリス・ケット（装飾美術館アジアコレクションキュレーター）
　川上典李子（ジャーナリスト、21_21 DESIGN SIGHT アソシエイトディレクター）
　諸山正則（工芸史家、前東京国立近代美術館主任研究員）
・アドバイザー：コシノジュンコ（デザイナー）
・会場空間構成：藤本壮介

展覧会ウェブサイト

装飾美術館（会場）
http://madparis.fr/francais/musees/musee-des-arts-decoratifs/expositions/expositions-a-venir/japon-japonismes-1867-2018-objets-inspires/*フランス語
ジャポニスム 2018　　https://japonismes.org/

「ジャポニスム 2018：響きあう魂」とは

日仏友好１６０年にあたる2018年、両国政府間の合意に基づき、芸術の都フランス・パリを中心に、大規模な日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム2018：響きあう魂」を開催中。パリ内外の１００近くの会場を舞台に、約８か月間に亘り、美術展、舞台公演、映画、その他食や工芸など日本人の日常生活により密着した文化まで含め、さまざまな日本の芸術と文化を、古典から現代まで幅広く紹介しています。会期を通じ、約70の公式企画を実施。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を前に、日本文化の多様な魅力をパリに、またパリを通して世界に向けて伝えようとするものです。
会期：　2018 年 7 月～2019 年 2 月
事務局：　独立行政法人国際交流基金
公式ウェブサイト：　https://japonismes.org/

報道関係者からのお問い合わせ先：
（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局　株式会社サニーサイドアップ内
担当：浅野憲央（070-3190-3708）、川合遼星、松瀬恵子
住所：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5　JPR 千駄ヶ谷ビル
TEL：03-6894-3201　FAX：03-5413-3050　E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp